

柱 1-2-(1) 公共施設の総合的かつ計画的な管理

元年度目標の達成状況

目標	元年度実績	元年度目標の評価
30 年度～ 施設カルテを活用した個別施設計画の策定及びそれに基づく維持管理等（計画策定分より順次実施）	一般施設にかかる個別施設計画の策定完了（全 91 計画）及び各個別施設計画に基づく維持管理等の実施（計画策定分より順次実施）	達成
30 年度～ 個別施設計画に基づいた将来コストの全体像の把握や財源確保の手法等の検討を進め、今後取り組む規模の最適化に向けた仕組みづくりを推進	将来コストの全体像を把握するための調査を実施し、持続可能な施設マネジメントを推進するための体制を設けることとした。	達成

元年度取組の実施状況

元年度の取組内容	元年度の主な取組実績
③一般施設にかかる個別施設計画の検討・策定 ・一般施設の将来ビジョンを踏まえ、施設所管所属が検討・策定する個別施設計画について、元年中の策定に向けた進捗を把握するとともに、計画作成等に係る技術的な支援を実施。	・各施設所管所属における個別施設計画の策定状況を全所属に共有するとともに、所属別の意見交換会を開催して助言するなど計画作成の支援を行った。 ・「個別施設計画作成ガイドライン」に基づき所管所属が作成した計画素案に対して技術的な指導・助言を実施し、個別施設計画（全 91 計画）の策定を完了した。
④学校施設・市営住宅・インフラ施設の維持管理 ・学校施設・市営住宅・インフラ施設について個別施設計画に基づき、点検、維持管理、更新を実施。	・学校施設・市営住宅・インフラ施設について個別施設計画に基づき、点検、維持管理、更新を引き続き実施した。
⑤持続可能な施設マネジメントに向けた取組の推進 ・将来コストの全体像を取りまとめる。 ・持続可能な施設マネジメントの実施に向けた仕組みや体制を構築する。	・将来コストの全体像を取りまとめるため、一般施設所管所属に対し、個別施設計画策定にあわせて調査を実施した。 ・持続可能な施設マネジメントを推進するため、2 年度から市政改革室内に担当部署を新たに設けることとした。

取組期間の成果

<ul style="list-style-type: none"> ・28 年度から 30 年度にかけて整備対象の一般施設（635 施設）について施設カルテを整備した。 ・一般施設にかかる個別施設計画（全 91 計画）の検討・作成を行い、元年度までに策定を完了した。 ・学校施設・市営住宅・インフラ施設は施設区分ごとに策定された個別施設計画に基づき、効率的な維持管理や更新を実施した。 ・一般施設については 29 年度末に「一般施設の将来ビジョン」を策定し、施設利用者の安全・安心を確保しつつ、持続可能な施設マネジメントを推進するための体制を 2 年度から設けることとした。
--

今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・本市が所有する公共施設の現状を踏まえ、地域特性に応じた利用者目線で施設の最適な設置・維持を行うための施策横断的な視点を持った持続可能な施設マネジメントを推進するための体制のもと、「市政改革プラン 3.0」においても引き続き取組を実施する。
--